



2026 年 9 月 30 日

各 位

会社名 扶桑薬品工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 戸田 幹雄
(コード番号: 4538 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画部 広報室
(TEL: 06-6969-1131 (代))

岡山第二工場の設計施工請負契約締結のお知らせ

当社は、2026 年 9 月 30 日付けの取締役会決議に基づき、2025 年 8 月 8 日公表の中期経営方針「FUSO ビジョン 2030 Next Stage」(以下、本方針)で計画しておりました岡山第二工場の建設につきまして、千代田エクスワンエンジニアリング株式会社(以下、CXO)と、岡山第二工場建設に係る設計施工請負契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 概要

当社は、医療に不可欠な基礎的な医薬品の安定的かつ継続的な供給を重要な社会的使命と位置付けており、既存の岡山工場(岡山県浅口郡里庄町)は、1985 年の竣工以来、透析剤および輸液・注射剤の生産拠点として、西日本における供給基盤の役割を担ってまいりました。

このたび当社は、本方針に基づき、さらなる BCP(事業継続計画)の強化および生産効率の向上を目的として、岡山工場敷地内に立体自動倉庫を併設した「岡山第二工場」の建設に係る設計施工請負契約を、医薬品製造工場の建設に豊富な知見を有する CXO と締結することを決定いたしました。

千代田化工建設グループの CXO は、ライフサイエンスセクターにおいて豊富な実績を有する日本有数のエンジニアリング会社であり、今回の大規模投資におけるプロジェクトマネジメントを含め、設計から施工に至るまで総合的なエンジニアリング業務を担当いたします。

当社は、今回の岡山第二工場への粉末透析剤ラインの新設により、同剤の供給能力拡大を図ることで、安定供給体制を一層強化いたします。また、内用剤生産拠点である大東工

場（大阪府大東市）の機能を同工場へ移転し、国内生産拠点網を再編・集約するとともに、より生産性の高いラインへと増強することで、製造効率の向上を実現してまいります。

これらの取組みを通じ、当社は「医療を通じて社会を支える、なくてはならない企業となる」という FUSO ビジョンの実現に向け挑み続けることで、患者さんや日本の医療への更なる貢献を果たしてまいります。



岡山第二工場 完成イメージ

2. 岡山第二工場の概要

名称	岡山第二工場
所在地	岡山県浅口郡里庄町里見 9033 番地 ※岡山工場と同一敷地内
建物構造	鉄骨造 5 階建
建築面積	約 3,400 m ²
延床面積	約 8,800 m ²
投資総額	約 140 億円（建物、生産設備および関連費用を含む）
契約締結日	2026 年 9 月 30 日
着工予定	2026 年 12 月
竣工予定	2028 年 3 月
製造開始予定	2028 年 12 月

3. 業績に与える内容

本契約の締結により、2026 年 5 月 12 日に公表いたしました「2026 年 3 月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載の 2027 年 3 月期の業績予想に変更はありません。

以上

【総合エンジニアリング会社】

千代田エクスワンエンジニアリング株式会社（Chiyoda X-ONE Engineering Corporation）

設立 : 2023 年 4月1日（登記設立 1974 年 4 月 3 日）

資本金 : 1 億 50 百万円（千代田化工建設 100%）

代表者 : 代表取締役社長 内藤 崇之（ないとう たかゆき）

本社所在地 : 横浜市神奈川区守屋町 3-13

事業内容 : 総合エンジニアリング事業（企画・設計・調達・施工・試運転・メンテナンス）および保険事業（損害保険・生命保険代理店業務）